

●平成20年度会計別当初予算

(▲印＝減)

		平成20年度(千円) A	平成19年度(千円) B	増減額(千円) A-B	前年度比(%) A/B
一般会計……イ		100,120,000	92,750,000	7,370,000	107.9
特 別 会 計	国民健康保険	31,257,400	29,759,500	1,497,900	105.0
	老人保健医療	3,579,990	19,833,311	▲16,253,321	18.1
	後期高齢者医療	2,579,300	—	2,579,300	皆増
	診療	301,000	377,500	▲76,500	79.7
	介護保険	12,150,900	11,294,200	856,700	107.6
	母子寡婦福祉資金貸付	70,000	71,000	▲1,000	98.6
	公共地下駐車場	218,000	236,300	▲18,300	92.3
	農業集落排水	360,500	320,300	40,200	112.6
	西口第二工区土地区画整理	—	110,300	▲110,300	皆減
	企業 会計				
	水道	8,952,838	9,577,977	▲625,139	93.5
	公共下水道	9,007,805	8,949,826	57,979	100.6
合計……ロ		68,477,733	80,530,214	▲12,052,481	85.0
総計(イ+ロ)		168,597,733	173,280,214	▲4,682,481	97.3

* 西口第二工区土地区画整理特別会計は、平成19年度をもって廃止されました。

* 後期高齢者医療特別会計は、平成20年度から設置されました。

●都市計画税の使途

都市計画税は、都市計画事業（道路・公園・下水道・ごみ焼却場などの整備）や区画整理事業に充てることを目的とした税金です。今年度の予算額は26億4,997万9,000円で、使いみちとして下記の事業を予定しています。

事業名	全体の事業費(千円)	うち一般財源(千円)	充当都市計画税(千円)	構成比(%)
新清掃センター	9,155,220	1,470,523	1,110,341	41.9
公園	630,873	630,873	476,996	18.0
下水道	674,823	674,823	508,796	19.2
街路	1,463,192	518,136	392,197	14.8
土地区画整理	836,664	181,044	137,799	5.2
都市下水路	32,937	32,937	23,850	0.9
合 計	12,793,709	3,508,336	2,649,979	100.0

* 事業費には、地方債償還金（前年度までに実施した事業のために、借り入れた市債の支払いに使うお金）を含みます。

* 事業費と一般財源との差額には、国や県からの支出金などの特定財源が充てられます。

歳出について

●目的別歳出

民生費

後期高齢者広域連合負担金・後期高齢者医療会計繰出金などの増加により、前年度比で四億二千六百六十七万三千円の増加となりました。

衛生費

新清掃センター建設事業などの事業費の増加により、前年度比で四十六億六千七百七十二万円の増加となりました。

総務費

地域振興ふれあい拠点施設整備などの事業費の増加により、前年度比で二十二億七千八百八十九万一千円の増加となりました。

教育費

高階地区公共施設建設事業の

万一千円増加しました。
地方特例交付金については、減収補てん特例交付金が創設されたことなどから、前年度比で一億二千百万円増加の六億一千九百二十万円を計上しました。

地方交付税は、普通交付税の交付が見込まないことから、特別交付税の一億五千万円を計上しました。

土木費

川越所沢線・中央通り地区整備などの事業費の増加により、前年度比四億七千九百九十七万七千円の増加となりました。

●性質別歳出

義務的経費

人件費・扶助費については、共に減少したものの、市債の元利償還金の増加による公債費の増加により、義務的経費は、前年度比で一億六千五百八十八万九千円の増加となりました。

投資的経費

普通建設事業費については、高階地区公共施設と東部地域ふれあいセンターの建設事業が終了しました。しかし、新清掃センター建設・地域振興ふれあい拠点施設整備の事業費の増加により、前年度比で七十一億六千二百七十八万五千円の増加となりました。

その他の経費

後期高齢者医療費負担金の増加などによる補助費等の増加により、その他の経費全体として前年度比で四千三百三十二万六千円の増加となりました。

一般会計の主な事業と予算額

総務費

- 庁舎建設検討 454万円
市庁舎の川越駅西口移転に向け、規模や建設手法などの検討を行います。
- 都市交通政策推進 1,010万6,000円
北部中心市街地の交通円滑化方を調査・検討します。
- 鉄道等整備改善対策 3,200万円
 的場駅に新たに設置する、改札とホームをつなぐスロープ整備費用の一部を負担します。
- 地域振興ふれあい拠点施設整備 25億9,273万6,000円
県との共同事業として、民間活力を導入しつつ複合施設を整備します。
- 公共施設予約システムの導入 5,787万1,000円
パソコンなどから公共施設の予約ができるシステムを導入します。
- 特別収納対策 1,660万6,000円
電話催告の民間委託を実施します。
- 東部地域ふれあいセンター管理 2,188万4,000円
- 防犯のまちづくり推進 1,185万1,000円
- 高階市民センター施設管理 1億2,175万9,000円

民生費

- 高階児童館運営管理 1,882万1,000円
- 民間福祉施設補助（高齢者施設） 2億9,930万円
高齢者施設を整備する社会福祉法人に補助します。
- 母子家庭等自立支援 1,157万4,000円
ひとり親家庭などに総合的な支援策を実施します。
- 家庭保育室保育料軽減 6,044万5,000円
- 保育所建設費補助 6,484万5,000円
- 病後児保育 848万円
病気回復期などのため集団保育が困難な児童に、看護師・保育士が、施設で保育を行います。

衛生費

- 妊婦健康診査 1億1,746万6,000円
公費負担を2回から5回に拡充します。
- レディース検診 3,200万2,000円
検診回数を月2回拡充し、年間で62回実施します。
- 川越市地球温暖化対策地域推進計画策定 105万4,000円
- 住宅用太陽光発電システム設置費補助 2,170万円
- 路上喫煙防止条例推進 466万4,000円
- 新清掃センター建設 85億4,410万8,000円
 安全確保や騒音・振動に配慮しながら、平成21年度の完成を目指して、本格的に工事を進めます。

労働費

- 就労等支援 173万8,000円
若者就職面接会や、中高年の方の就労支援を行います。

農林水産業費

- 主穀作振興 2,456万6,000円
水稻の生産調整支援などを行います。

商工費

- 鏡山酒造跡地施設建設 4億3,338万円
文化・交流・休憩・情報発信などの機能を備えた施設として、平成21年度のオープンを目指します。
- 小江戸川越観光推進協議会補助 2,772万円
春まつり・花火大会の開催や観光PRを支援します。
- 川越まつり協賛会補助 7,115万4,000円
川越まつりの開催と全国へのPRを支援します。
- 観光ルネサンス事業補助 1,217万3,000円
観光協会が行う外国人観光客誘致事業を支援します。

土木費

- 川越越生線整備 1億5,046万6,000円
- 本川越駅周辺地区整備 3億4,309万9,000円
用地取得を中心に事業を進めます。
- 中央通り地区整備 4億8,246万5,000円
沿道地区のまちづくりと一体的に行います。
- なぐわし公園整備 3,933万9,000円
民間活力の導入を検討し、公園の整備を進めます。
- 幹線道路（市道）整備 2億8,200万円
- 生活道路（市道）整備 6億3,540万円
- 広域幹線道路（市道）整備 4億5,050万円
- 川越駅南大塚線整備 1億650万円
- 三田城下橋線整備 4億1,354万円



- 川越所沢線整備 4億9,135万円
- 洪水ハザードマップ作成 900万円

消防費

- 地震ハザードマップ作成 300万円
- 地域防災計画改訂 450万円

教育費

- 小・中学校耐震化推進 9,052万5,000円
- 名細地区統合公民館建設 2億2,458万6,000円
平成21年度の完成を目指して、工事を進めます。
- 全国高校総体開催 3,910万円
弓道と女子バレーボールの2種目を開催します。
- 河越館跡整備 1億5,359万3,000円
 国指定史跡・河越館跡を史跡公園として整備するため、平成21年度の開園を目指して工事を進めます。
- 川越城中ノ門堀跡整備 1億3,533万7,000円
土地の取得と基本・実施設計を行います。
- 高階図書館運営管理 4,025万4,000円
- 川越城本丸御殿保存整備 6,833万5,000円
平成22年度まで、修理を行います。
- 川越市わくわくラーニングプログラム 143万3,000円
小学生科学体験事業、小・中・大学連携理科ふれあい事業、理科実験助手派遣事業を行います。
- いきいき登校サポートプラン 3,453万5,000円
相談体制を充実し、不登校の減少を目指します。